

花粉症

の患者さんが 増えています！



目がしょぼしょぼ、鼻水も止まらない……

花粉症のせいで、これからの季節が憂鬱だという方も多いのではないのでしょうか。

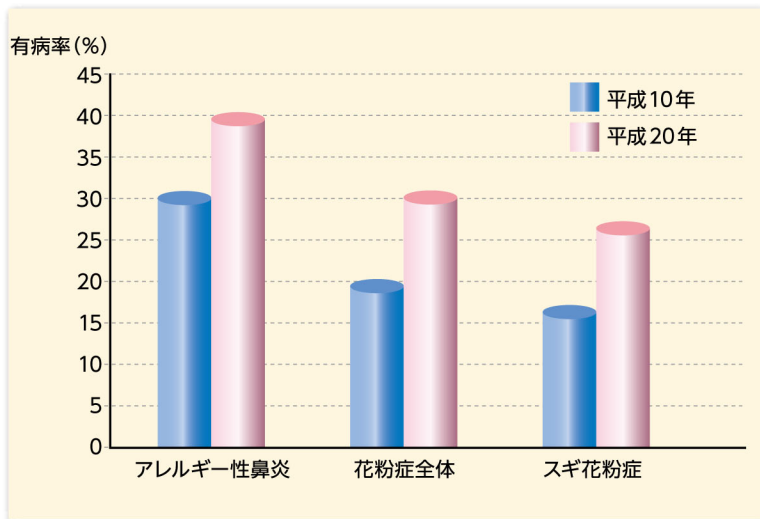
近年増加している花粉症の原因と、新しい治療法について解説します。

花粉症が増えている原因は？

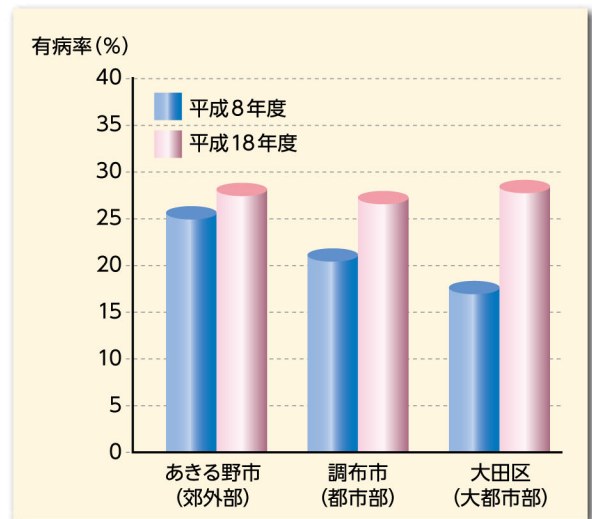
◎10年間で10%増加！

日本の花粉症の患者数は正確にはわかっていませんが、調査によると平成10年から平成20年の間に約10%も増加しているとされています。また、別の調査では大都市部ほど増加傾向にあることも推測されています。

①花粉症の有病率



②地区別の年齢構成をもとに算出した有病率



※花粉症環境保健マニュアル2014 (環境省) より

◎原因はさまざま

花粉症が増加した原因はひとつではなく、さまざまな要因が重なっていると考えられます。代表的な例としては以下のものが挙げられます。

- 戦後、木材の需要に応えるために大量に植えられ続けたスギが、樹齢30年を過ぎたことで花粉を多く飛ばすようになった。
- 食生活の欧米化により高タンパク・高脂肪の食事が増えたこと、また生活リズムが変わってストレスも増えたことで、アレルギー症状が起きやすくなった。
- 排気ガス等が原因の大気汚染が進み、その微粒子が体内に入ることによって花粉症が発生しやすくなった。
- 昔に比べて衛生状態を気にするようになり免疫力が高まったが、病原菌が減ったことにより花粉に対して過剰に防衛反応を起こすようになった。

一般的な対処法

◎花粉を遠ざける

- マスク、めがねをかける
- うがいをする、目を洗う
- 家の窓を開けない、花粉を玄関先を払う、室内を掃除する



どれも予防・対処療法としてはよい手段ですが、根本的な治療ではありません。

◎薬で対処する

- 内服薬、点鼻薬、目薬などで治療する
- 鼻の粘膜をレーザーで焼く外科的療法を行う



それぞれに効果がありますが、近年では新しい治療法が出てきました。それが、次のページで紹介する「舌下免疫療法」です。